

政令指定都市初！「さいたま市をイメージした香り」でアートアクアリウム展を空間演出

国内先進事例として五感ブランディングを実践

あらゆる香りとニオイを創るセントテクノロジーカンパニーのプロモツール株式会社（本社：東京都文京区、香り技術研究所：埼玉県さいたま市、代表取締役兼CEO：緒方健介、以下：当社）は、当社が調香・開発した「さいたま市をイメージした香り（Urban Garden）」がさいたまスーパーアリーナで2026年3月25日(水)～5月10日(日)に開催される累計来場者1,300万人を誇るアートアクアリウム展の空間演出に採用されたことをお知らせします。

本取り組みは、視覚・聴覚中心だった従来の地域PRの枠を超え、「嗅覚」を通じて都市のアイデンティティを記憶に刻む国内先進事例です。自治体が市民と共に創り上げた“都市の香り”が、大規模文化イベントの空間演出として本格導入されるケースは極めて先進的な試みとなります。

さらに、本イベントを皮切りに、さいたま市をイメージした香りのオリジナルアロマスプレー（当社が製作支援）の販売も開始します。



アートアクアリウムの詳細：https://artaquarium.jp/exhibition_saitama/

金魚が泳ぐ水槽作品を光・香・音で演出する没入型エンターテインメントアート

日本の伝統と最先端のアートが融合する唯一無二の世界が広がる“アートアクアリウム”は金魚が泳ぐ水槽作品を光・音・空間演出とともに鑑賞する、没入型のエンターテインメントアートです。

江戸時代から続く金魚鑑賞という文化を、芸術作品として現代に表現します。水槽作品の造形美、空間演出、そしてさまざまな美しさをもつ金魚たちが作り出す幻想空間が広がります。

2007年に東京で誕生以来、全国各地において期間限定イベントとして開催、夏の期間は東京での開催が定着して親しまれてきました。2020年8月には、初の常設美術館を東京・日本橋（東京都中央区）に開業、その後、2022年5月に東京・銀座（東京都中央区・銀座三越新館8階）に移転し現在営業中。アートアクアリウムは2007年開設以来、累計集客実績1,300万人（2025年10月現在）を誇るエンターテインメント型美術館です。

今回、埼玉県では初となる「アートアクアリウム展 さいたまスーパーアリーナ2026」を2026年3月25日(水)~5月10日(日)の期間限定で開催します。

「さいたま市をイメージした香り」を使った空間芳香を実施

さいたま市より後援を受ける本アートアクアリウム展において、当社が調香した「さいたま市をイメージした香り」を空間演出として芳香します。地域のイメージを香りで表現し、来場者が五感で体験できる形で届けることで、視覚だけでなく嗅覚からも“さいたま市らしさ”を感じられる空間づくりを目指しています。

さいたま市様のリリースはこちら

<https://www.city.saitama.lg.jp/006/014/008/003/014/012/p129054.html>

「さいたま市をイメージした香り」を使ったオリジナルアロマスプレーも製作

今回の取り組みに合わせ、「さいたま市をイメージした香り」を日常でも楽しめるオリジナルアロマスプレーが、さいたま観光国際協会様により製作され、アートアクアリウム会場にて先行販売を予定しております。

販売詳細はこちら

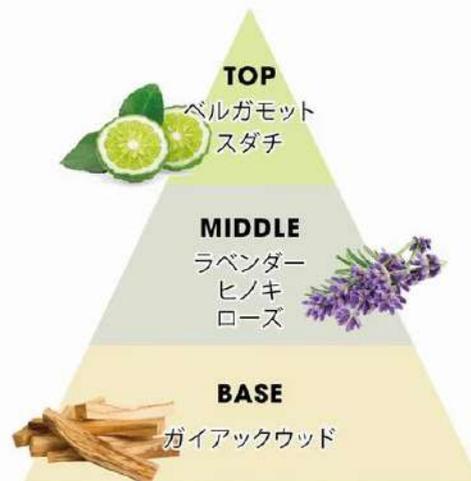
<https://prtmes.jp/main/html/rd/p/000000084.00041138.html>



さいたま市をイメージした香りとは

都市イメージの向上、地域の魅力発信などを目的とし、「都市と自然の調和」、「上質な生活都市」というテーマに沿って開発されたさいたま市オリジナルの香りです。

市民投票によって2026年1月に決定した香りは「Urban Garden（都市の庭園）」と名付けられました。シトラスや紅茶のような明るさとハーブの爽やかさを感じる明るく開放的な印象を与える香りで「さいたま市が大切にしてきた自然環境と都市の調和」を爽やかに表現しています。さいたま市をイメージした香りは、都市の機能性と自然の潤いを両立する香りを目指し、幾度もの改良を重ねました。最終的に、調香師が3種類の試作品を制作し、市民投票（投票総数4,105票）を通じて市民自らが「これこそが私たちの街の香りだ」と選び、最終決定されたものです。



本演出では、金魚が舞う幻想的な水槽作品の世界観を損なうことなく、「さいたま市の空気感」を微細な粒子で空間に溶け込ませる高度な拡散技術を用いています。来場者は、光彩と音楽、そして香りが一体となった没入空間を通じて、無意識のうちにさいたま市の都市イメージを深く記憶に留めることになります。

“自治体の香り”が地域ブランディングの新たな実践モデルへ

今回“さいたま市をイメージした香り”がアートアクアリウムという大規模文化イベントの空間演出に採用されたことは、自治体が持つ地域の魅力を香りで伝える新しい地域ブランディングの形を示す取り組みといえます。香りは記憶や感情と深く結びつく特性を持ち、視覚中心の展示においても、来場者の体験価値を高め、地域の印象をより豊かに残す役割を果たします。自治体が制作した香りが空間演出やプロダクトとして形になり、市民や来訪者の手に届くことで、地域のストーリーがより多層的に伝わり、自然と根付いていくことが期待されます。こうした取り組みは、香りを通じて地域の魅力を発信し、都市のブランド価値を高める新たなアプローチとして、今後の自治体ブランディングの可能性を広げるものです。

代表取締役CEO 緒方健介のコメント

「香りは“都市の見えないロゴ”です。視覚情報があふれる時代において、嗅覚は記憶と最も強く結びつく感覚と言われています。今回、さいたま市様の想いを香りという形にし、さいたま市様と連携した初の大型イベントとして国内有数のアートイベントで五感体験として届けられることを大変光栄に思います。本取り組みが、自治体ブランディングの新しいモデルケースとなることを期待しています。

都市の価値は、視覚的なランドマークだけでなく、体験としてどれだけ記憶に残るかで決まります。

プロモツールの今後の展望

今後は他自治体や観光地、商業施設、文化イベントとの連携も視野に入れ、「地域の香り」を軸とした「都市ブランディング事業」を全国展開してまいります。

※当社の香料はIFRA（国際化粧品香料協会）およびRIFMの国際基準に準拠しています。IFRAは世界の香料原料の安全性を決定する唯一の国際機関であり、IFRAに加盟する世界の香料会社は毎年改定される香料原料の安全基準に沿って、使用する香料の選定や配合率を変更し、ブレンドの安全性を担保しています。

プロモツールのサービス「香り空間デザイン」について

近年、付加価値やイメージの向上、ストレス軽減などの効果を見込んで、アロマ(香り)を導入する施設や企業が増加しています。当社は香りを創香するノウハウや、これまで4,000種類以上の香りを調香してきた豊富な経験と実績を持つ調香師チーム、元大手広告代理店で世界的な自動車メーカーを担当した実績を持つブランディングコンサルタントのノウハウ、香りを最大限生かすデザイン力、香料の専門知識を同時に提供できる今までにないワンストップサービスで、人々の生活に潤いとゆとりのある快適な時間と空間を提供しております。香りは、当社が規格品として用意させていただいている28種類の中からお選びいただけるほか、世界でたった一つのお客様のオリジナルアロマをオーダーメイドで開発することも可能です。

「香り空間デザイン」のお問い合わせ

プロモツール株式会社について

PROMOTOOL

プロモツール株式会社は、香料開発・調香・香り分析を中核とした香り技術（セントテクノロジー）を提供する、日本を代表するセントテクノロジーカンパニーです。JAL、飛鳥III、万平ホテル、さいたま市、コーセーなど、品質と安全性において極めて高い基準を持つ一流顧客に選ばれ続けています。香りとニオイのあらゆるニーズに対し、科学と感性の力で応え、香りの新たな価値創出に挑み続けています。

会社概要

プロモツール株式会社

本社 : 東京都文京区本駒込6-5-3ビューネ本駒込5階
香り技術研究所 : 埼玉県さいたま市北区宮原町3-161 大井ビル2階
代表 : 代表取締役社長CEO 緒方健介
事業内容 : 香料及び芳香器の製造販売
: (1)香りブランディング (オリジナルアロマ)
: (2)香り空間デザイン (高級業務用アロマディフューザー)
: (3)OEM (香料開発及び香水・化粧品の製造・販売/香りグッズ)
: (4)香り見本 (アロマテスター)
: (5)香りプロモーション (香りDM等)
: (6)香りエンターテインメント演出
公式ホームページ : <https://www.promotool.jp/>
公式オンラインストア : <https://essenceon.jp/store/>
調香体験香房「L'esprit」 : <https://lesprit.shop/>

お問い合わせ先

プロモツール株式会社
担当 : 広報担当 井沢
TEL : 03-5940-6637
FAX : 03-5940-6685
お問い合わせ : <https://www.promotool.jp/contact/>

当プレスリリースURL

<https://prtimes.jp/main/html/rd/p/000000243.000023783.html>

プロモツール株式会社のプレスリリース一覧

https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/23783